

180201 建設委員会から設計者への注文事項

※設計に際しては、設計図書その他「縦の木荘に関するコンセプト」の考え方を十分理解し、これを実現できるよう工夫すること。

注：○は設計者への注文事項、□は運営への提言

1. 既存縦の木荘宿泊棟

1.1. 耐震補強

1.2. ユニバーサルデザインによる全館バリアフリー化

- 高齢者、外国人来訪者などに配慮
- 宴会場の音漏れ等による客室への影響をなくす
- 階段の傾斜角、蹴上、踏面などに配慮
- 階段の付替え等を検討

1.3. 屋根葺き替え

- 維持管理に配慮して、耐久性のあるもの
- 雪及び落ち葉等が堆積しない設え

1.4. 給排水設備の入替

- 既存縦の木荘の浴室及び1階トイレ以外の全給排水設備の入替
- 構造等を確認し、可能であれば既存縦の木荘客室の改装に合わせて洗面設置を検討

1.5. 厨房の改修

- 保健所の指導による改修及び設備入替
- 換気設備の改修
- 「売れる売店」としての空間づくりと運営方法を十分検討すること。

1.6. 換気及び空調(冷暖房)設備の設置

- 屋内に風が通るように
- 宴会場、客室、レストラン、2階廊下部
- 温泉排熱利用を検討(補助金利用も検討)…4月以降にあらためて関係機関と協議

1.7. 新館への渡り廊下設置

- 中庭等の設えと一体的に検討

1.8. 玄関周り、ホール改修

- 大型バスの寄付きを考慮し、回転ができること。
- ひさしを設置のこと

1.9. ゲームコーナーを洗濯室に改修

- 宿泊客が利用する洗濯機を2基程度設置予定

1.10. 2階ベランダ下 アスベストの撤去

1.11. 2階男子便所の小便器取替

- 自動洗浄式

1.12. 自家発電設備設置場所の新設

1.13. その他

- 災害時に仮設トイレとして活用可能なマンホールを設置
- 客室のドアの開閉をスムーズに

2. 合宿棟、新館

2.1. 既存合宿棟の解体○撤去

- ボイラー室のアスベスト撤去
-

2.2. 客室棟新築

- 8室(内1室は8～10名程度の宿泊が可能な部屋を検討)
 - 定員4名 (通常時は2名利用)
 - ツインベッド+4畳程度のフリースペース
 - 洋式トイレ1基
 - 洗面1基
 - 車いす利用を考慮すること
-

2.3. 家族風呂、多目的トイレ

- インバウンド利用も考慮

3. 多目的スペース

3.1. 既存樞の木荘東側に多目的スペースを新設

- 100㎡程度
- 薪ストーブ又は暖炉を設置
- 給排水設備
- 土足での利用
- 住民、宿泊客双方が気軽に利用できる空間
- 見た目が良くおしゃれなこと
- ゆったりとくつろげる工夫
- 開放的で温かみのある設えで、入口を利用しやすいように工夫
- 星空を堪能できる工夫(展望楼など、新館での対応も可)

4. 外構、その他

4.1. 外構

- 池の撤去…彫像は保存する
- 外構部の配置換え等によりもみの湯との連携を強化、散歩コースの設置など

4.2. その他

- マレット場など周辺施設との連携や、営業ネットワークによる積極的な誘客
- 名称変更について検討…条例改正が必要
- 施設北側村有地の林の整備